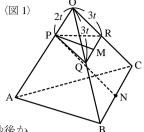
塾技 80 正多面体(1)

問題)

図1のような1辺の長さが12の正四面体OABCがある。3点P,Q, R は同時に点 O を出発して, 点 P は OA 上を秒速 2 で, 点 Q は OB 上を秒速3で、点RはOC上を秒速3で、それぞれの辺上を一定の速 さで進む。このとき,次の問いに答えよ。



- (1) $\triangle PQR$ の 3 辺の長さの和が $\frac{4}{3}\sqrt{7} + 2$ となるのは何秒後か。 (2) 四面体 OPQR の体積が正四面体 OABC の体積の $\frac{2}{81}$ になるのは何秒後か。
- (3) 2 秒後の P, Q, R において, QR の中点を M, BC の中点を N とする。
 - ① PN の長さを求めよ。
 - ② BC を軸として、線分 PM を回転したときにできる図形の面積を求めよ。 (海城高)



(1) OO = OR = 3t, $\angle OOR = 60^{\circ}$ より, $\triangle OOR$ は正三角形となるので, OR = 3t

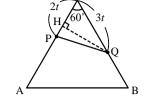
一方、 $\triangle OPO \equiv \triangle OPR$ より、PO = PR

右の図のように、Qから OP に垂線 QHを下ろすと、

OH =
$$\frac{1}{2}$$
OQ = $\frac{3}{2}t$ QH = $\sqrt{3}$ OH = $\frac{3\sqrt{3}}{2}t$

△POH に三平方の定理を用いて、

$$PQ = \sqrt{PH^{2} + QH^{2}} = \sqrt{(2t - \frac{3}{2}t)^{2} + (\frac{3\sqrt{3}}{2}t)^{2}}$$
$$= \sqrt{7t^{2}} = \sqrt{7}t$$



△POR の3辺の長さの和について立式して、

$$\sqrt{7}t + \sqrt{7}t + 3t = \frac{4}{3}\sqrt{7} + 2$$

$$(2\sqrt{7} + 3)t = \frac{4\sqrt{7} + 6}{3}$$

$$t = \frac{2(2\sqrt{7} + 3)}{3(2\sqrt{7} + 3)} = \frac{2}{3}$$
冷

(2)「塾技 85」より、

[四面体OPQR] = [正四面体OABC]
$$\times \frac{2t}{12} \times \frac{3t}{12} \times \frac{3t}{12}$$

= [正四面体OABC] $\times \frac{t^3}{96}$

題意より、 $\frac{t^3}{96} = \frac{2}{81}$ を解けばよい。

$$\frac{t^3}{96} = \frac{2}{81}$$
 両辺を 96 倍 $t^3 = \frac{2 \times 96}{81} = \frac{64}{27} = \frac{4^3}{3^3} = (\frac{4}{3})^3$ よって、 $t = \frac{4}{3}$ (秒後)



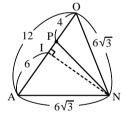
(3) ①「塾技 76(1)」より、求めたい線分 PN を含む平面である △OAN を抜き出して考える。

> 右の図のように、 $\triangle OAN$ は、 $ON = AN = 6\sqrt{3}$ の 二等辺三角形となる。NからOAに垂線NIを下ろし、 △ONI に三平方の定理を用いると、

$$NI = \sqrt{ON^2 - OI^2} = \sqrt{(6\sqrt{3})^2 - 6^2} = 6\sqrt{2}$$

求める PN の長さは、 \triangle PIN に三平方の定理を用いて、

$$PN = \sqrt{PI^2 + NI^2} = \sqrt{2^2 + (6\sqrt{2})^2} = 2\sqrt{19}$$



② 求める図形の面積は、PN を半径とする円の面積から、 MN を半径とする円の面積を引けばよい。

t=2 のとき、O、R はそれぞれ OB、OC の中点となるので、 M は ON の中点となる。

①の図より、 $MN = 3\sqrt{3}$ とわかるので、求める面積は、

$$\pi(2\sqrt{19})^2 - \pi(3\sqrt{3})^2 = 76\pi - 27\pi = 49\pi$$

